

作って遊ぼう！おもしろ体操人形

体操選手が行う鉄棒を見たことがありますか。
とても難しそうなきををしています。

手と肩の2か所で回転する人形を作り、ぶら下げて前後に揺らすと、振り子のように動き始めます。揺れを大きくすると、胴体だけが勢いよく回転したり、全体の動きと反対方向に回転したりと、まるで体操選手のような動きをさせようとしても、なかなか思い通りに動いてくれません。

さあ、自分だけの難しい技に挑戦してみましよう。

【材料】

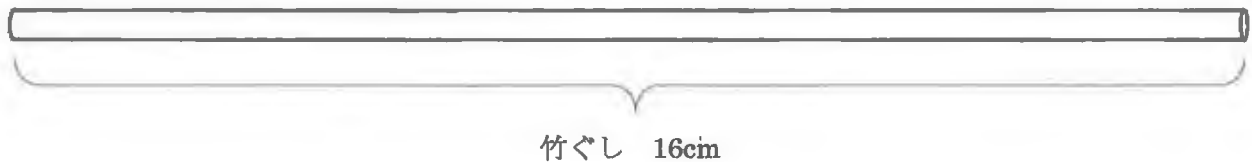
- ・ストロー（直径4mm）1本
- ・竹ぐし（18cm）2本
- ・工作用紙または厚紙
- ・ゼムクリップ3個
- ・2リットルのペットボトル（四角い形状のものがよい）

【道具】

- ・定規
- ・カッターナイフ
- ・はさみ
- ・セロハンテープ
- ・千枚通し
- ・ネームペン

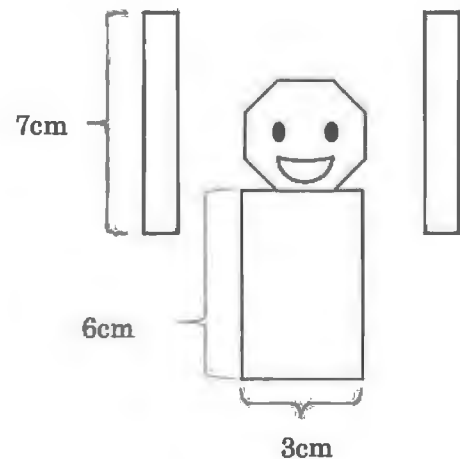
1 ストロー、竹ぐしを必要な長さに切る。

ストローと竹ぐしをそれぞれ図の長さに切ります。ストローに竹ぐしを通して回転する軸を作ります。



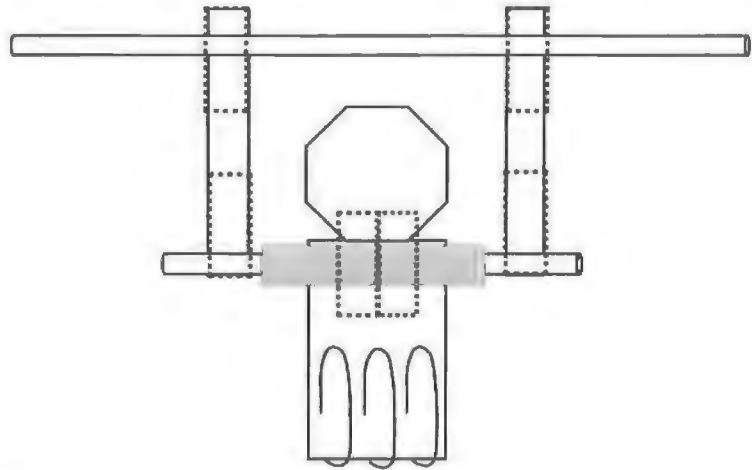
2 厚紙（工作用紙）で体操選手を作る。

厚紙（工作用紙）で腕と胴体をそれぞれ図の大きさに切ります。顔や服を自由に描きましょう。



3 軸と胴体をつなぐ。

1で作った軸と人形の腕、胴体を図のようにセロハンテープで固定してつなぎます。胴体の下部にクリップのおもりを付け、回転しても軸に当たらないことを確認します。軸に当たってしまう場合は、胴体をはきみで切って短くします。



4 支持台を作り、取り付けで完成!!

- ① 2リットルのペットボトルを真ん中で切ります。(写真1)
- ② 下半分のペットボトルの前後を写真のように切ります。(写真2)
- ③ 竹ぐしを通す場所を決め、千枚通しで穴を開けます。(写真3)
- ④ 2の体操選手の軸を穴に通します。(写真4)。
- ⑤ 人形がずれないように、竹ぐしの両端近くにセロハンテープを10cmくらい巻き付けます。(写真5)



写真1



写真2



写真3



写真4



写真5